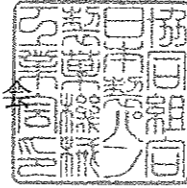


【 別 紙 】

平成20年 8 月

ガス機器ご使用ユーザー各位

協同組合日本製パン製菓機械工業会



ガス機器のご使用にあたっての注意事項

1. ガス機器の使用するときは、必ず、換気扇を回すか、換気装置を動かし、十分な換気をしてください。
 - ・ガスが燃焼するには新鮮な空気（酸素）が必要です。空気が不足すると不完全燃焼となり、一酸化炭素中毒を起こす危険性があります。また、最悪の場合は死に至ることがあります。
 - ・一酸化炭素（CO）は、色もニオイもありませんが毒性は強力です。（別添「一酸化炭素中毒症状」参照。）
2. ガス機器の使用に際しては、排気ファンが稼働していることを確認して下さい。
3. 排気ダクトなど共同排気を行っている建物では、排気ファンの稼働時間に十分注意し、排気ファンの稼働時間以外は、絶対にガス機器を使用しないでください。
4. 給気口、排気口は絶対にふさがないようにください。
5. 「不完全燃焼警報機能付きガス漏れ警報器」を出来るだけ設置して下さい。
 - ・この装置は、ガス漏れや不完全燃焼によって発生した一酸化炭素を検知すると、ランプと音声で知らせてくれるものです。
 - ・但し、ガスの種類によっては、不完全燃焼警報器とガス漏れ警報器をそれぞれ設置する必要があります。
6. ガス機器ご購入の際は、必ず、製品取扱説明書お読みください。
7. ガス機器に関し、ご不明な点がありましたら、機器ご購入先にお尋ね下さい。

以上

(参考)

空気中の一酸化炭素中毒症状

CO濃度 (%)	呼吸時間及び症状
0.02	2～3時間内に軽い頭痛。
0.04	1～2時間で前頭痛。 2.5～3.5時間で後頭痛。
0.08	45分で頭痛、めまい、吐き気。 2時間で失神。
0.16	20分で頭痛、めまい。 30分で致死。
0.32	5～10分で頭痛、めまい。 30分で致死。
0.64	1～2分で頭痛、めまい。 10～15分で致死。
1.28	1～3分で死亡。